

防災NEWS



火災の発生しやすい季節です

空気の乾燥や、暖房器具を使う機会が多くなることなどから、火災が非常に発生しやすくなります。ひとたび火災が発生すると、乾燥した風により、広範囲に延焼するおそれもあります。

日頃から次の点に注意するようにしましょう。

- ・タバコの火は、水に濡らして完全に消火してから吸い殻を捨てるようにし、寝タバコは絶対にやめましょう。
- ・外出時や寝る前には、毎回火の元を確認しましょう。コンロのそばから離れるときは、必ず火を消しましょう。
- ・コンセントにほこりがつかないように掃除するなど、定期的に点検を行いましょう。
- ・家や暖房器具などの周りに、燃えやすいものを置かないようにしましょう。
- ・子どもの火遊びに注意しましょう。火災の恐ろしさや火遊びの危険性を、日頃から教えておくことも大切です。

問合せ先 役場 防災危機管理課 内線151・152

防災豆知識 応急危険度判定と被害認定調査

災害時に行われる建物の調査に「応急危険度判定」と「被害認定調査」というものがあります。どちらも住家の被害を調査するものですが、目的は大きく違います。事前にどういう違いがあるか理解しておきましょう。

●応急危険度判定

大規模地震の直後に一般的に実施され、余震等による被災建築物の倒壊や落下・転倒危険物等の危険度を判定し、その結果に基づいてその建築物の当面の使用の可否を判定することにより、二次災害を防止するもの。応急危険度判定士として登録した行政又は民間の建築士等が調査を行います。

●被害認定調査

被災者から申請を受けて、住家の被害の状況を調査し、住家に係る罹災証明書(災害による被害の程度を証明する書面)を交付するもの。主に行政職員が調査を行います。

被災した方は、被災直後の住家の被害状況を写真で記録しておくことより調査がスムーズになります。もし被災した時には、いち早い復旧復興のため、町民の皆さんのご理解とご協力が不可欠です。

問合せ先

- ・応急危険度判定について 役場 都市整備課 内線164
- ・被害認定調査について 役場 税務課 内線178・179

ご存じですか。
エフエムななみ77.3MHz

URL <https://www.jcbasimul.com>

海部地域のコミュニティFM放送局「エフエムななみ」が、ラジオを通じて、皆さんへ地域に密着した情報を毎日お届けしています。

- 町からの行政情報
- 災害情報
- 暮らしに役立つお天気や交通情報
- 地域密着情報

特に災害時には、有力な情報収集手段となります。

- ・地域に特化した情報
- ・停電時にも使用可能
- ・持ち運びが容易

一家に1台、ラジオを非常持ち出し品として常備していただき、地域密着型FM放送局「エフエムななみ 77.3MHz」を皆さんの情報収集手段の一つとして、ぜひご活用ください。

パソコン、スマートフォンからも聴くことができます。下の2次元コードからアクセスしてください。

問合せ先 役場 企画課 内線128